

国分寺市議会議員 みな **皆川** がわ りうこ
【無所属】



ニュースレター

2007年 新春号 発行：皆川りうこの会 "Let's" 国分寺市東恋ヶ窪 6-7-31

年頭にあたって

皆様 新たな気持ちで新年を迎えられた事と思います。

少子高齢社会を背景に地域の結びつきや人間関係の希薄さ、社会的孤立などの諸課題が発生しています。子どもへの虐待・家族内の殺人・高齢介護をめぐる問題など「地域」における事件が相次いでいます。地域で生き、暮らしやすいまちにするために地域福祉の視点でのまちづくりが必要です。そのためにも行政だけではなく、民間や地域の力との連携・協力こそが「鍵」となしていきます。

このように地域の力こそ重要な一方、様々な福祉制度の改正による負担増は生活への不安を増大させ政治への不信感もまた心配される所です。そこで厳しい環境の中でこそ、基礎自治体の議員として果たすべき役割は大変重要です。時代を担う子ども達の為にも明るい未来へとつなぐ市政運営に取り組みます。

国分寺市議会議員 **皆川りうこ**

市民から信頼の得られる市役所に

まだまだ不十分 行政内部の改革・改善！ ～日頃の業務改善が最大の行革～

国分寺市では、厳しい財政状況の中、様々な政策実現のための行政改革に取り組むものの、基金取り崩しや借金をせざるをえない状況です。そこで10年間の長期構想・計画では借金依存体質から脱却し収支均衡型の財政運営・財政再建を目指しています。今後ますます「改革」の道にシフトしていくと言っても過言ではありません。しかし実は「改革」を大仰に考えるのではなく、日常業務での「改善」が重要なのです。ひいてはサービスの質向上や、財政面での無駄も省くことにつながりそのことが「最大の改革」と言えます。職員一人一人の意識改革により「市民から信頼の得られる市役所」を目指すことが求められています。

皆川りうこの提案から（一般質問より）

行政情報の積極的公表

皆川りうこ

市のHPには、条例規則の例規が掲載されている。要綱も公表せよ。

職員は高い倫理観と使命感が必要。職名と氏名を公表せよ。

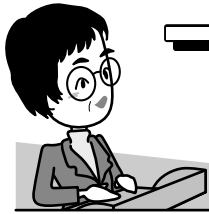
予算編成過程の公開に取り組んで頂きたい。

政策部長の答弁

要綱は追加、削除の頻度が高いが必要性の角度から検討したい。

研究させていただく。

途中経過は事務的・物理的に対応できないが、意思決定の説明として後日公開はできる。趣旨は受け止め検討したい。



一般質問・ 基本構想調査特別委員会より

いよいよ平成19年度は、10年間の国分寺市のまちづくり像を示す「基本構想、基本計画」の初年度となります。開始に当たってはそれまでの10年間の「総括・まとめ・課題検証」が必要です。これまでも求めていましたが、新たな計画や制度を「なし崩し」に始めることのないようメリハリをつけなければならないと思います。

第4次長期構想・基本計画策定

**皆川
りう?** 第三次基本構想の総括、まとめは？

政策部長の答弁

個別事業の達成状況により理解していただきたい。

**皆川
りう?** 機構改革の最終段階において、これまでの何が問題で、何故機構改革が必要だったのか市民にとって何が良くなるのか示した報告書にすべき。

政策部長の答弁

計画と組織が一体となっているもの。十分に説明できるよう準備したい。

機構改革中間報告の中から 新設される 「子ども総合相談窓口」

**皆川
りう?** 「子ども総合相談窓口」の役割と機能とは？

政策部長の答弁

子ども家庭支援センターとつくしんぼを合体させたもの。都や民間機関の連携・後方支援体制のもと様々な相談に応じていきたい。

**皆川
りう?** 各所管での窓口業務の課題については検証したのか？

子ども政策担当部長の答弁

学童・児童館・保健センターなどそれぞれの担当がもつ特殊性・個性により対応しているが、ばらばらで不自由な面があった。統合する事により多角的に考える事が可能になる。

市民の力で行政内部の横の連携 —縦割りの弊害を無くす—

**皆川
りう?** 夏に行われた、4小でのキャンプには子ども・児童館・学校、福祉関係者が70名あまりも参加とのこと。まさに横の連携でありPTA、学校、地域の信頼関係を築く一歩としてよい企画だった。今後もこのような取り組みを。

政策部長の答弁

市民側から行政内部、福祉・教育をつないでくれたまさに協働の出発点であり市民力だ。

教育長の答弁

来年以降も各学校にもこのような取り組みを広げ、市民との連携も深めていきたい。



補助金改革

— 使途の透明性と改善の為に —

皆川
りうこ

市民に見やすいように、補助金の使途がわかる報告書は統一した書式を使用すべき。

政策部長の答弁

補助金の実績報告は事業の中身の細分化されたものとしてわかる事が必要。整理してみたい。

皆川
りうこ

今後もますます団塊の世代の方が地域で活動する為にも中高年の就業施策が重要になってきます。一方、高齢者事業団に支出している補助金の約4100万の殆どが事務局の人件費です。事務局は正規職員でなくても会員が嘱託職員として事務局を担うことも考えてはいますが、補助金削減のための改革が必要です。

福祉保健部長の答弁

非常勤化を進めていく事・事務の効率化・補助金削減の角度からセンターとも協議していきたい。

市民提案型公共サービス制度

一般的に市の事業の業務委託はあらかじめ行政側が対象を絞り委託事業者を決めるが、この制度は市民・民間側から市の事業で担える事業を提案するものです。

皆川
りうこ

我孫子市で実施しているが、市でも取り入れてはいかがか。

政策部長の答弁

新しい手法であり市民側からも大いに発想として提案されるものと思う。充分研究したい。

皆川りうこの提案が実現!

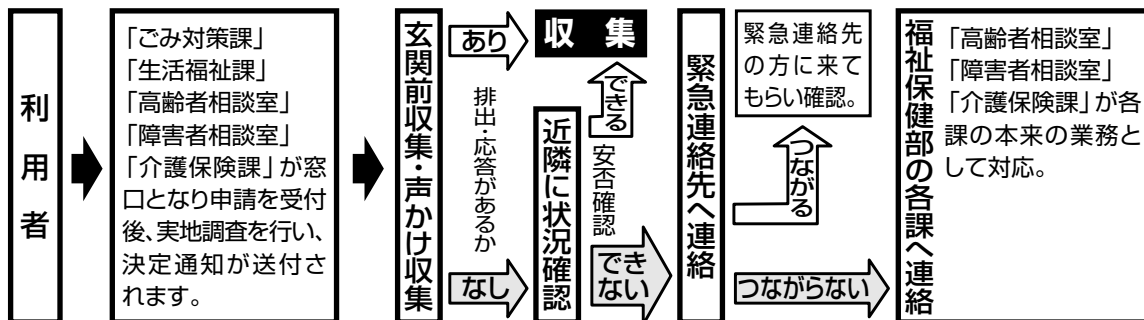
一人暮らしの高齢者・障害者への「ごみのふれあい訪問収集事業」が開始されます。

平成19年1月15日より

ごみ収集事業に関して皆川 りうこは、2003年6月議会の一般質問で、清掃事業の民間委託化を提案しました。その後2006年6月議会にごみ出しが困難な一人暮らしの障害者・高齢者への対応として職員によるごみ出し声かけ、安否の確認をする「ふれあい収集事業」の実施を求めています。12月議会では担当委員会においてこの事業が1月より実施されるとの報告がなされました。

昨今、高齢化率の高まりとともに一人暮らしが多くなっています。この事業により高齢者・障害者のごみ出しの軽減を図り在宅生活を支援する手立てとしての役割を果たす事になります。清掃事業の民間委託を進めるにあたり一方では個人情報や福祉的援助に対する配慮が必要です。この事業を通して公の立場での責任と機能を発揮すべきです。

家庭用廃棄物ふれあい収集の流れ



Plan Do Check Action

(建設委員会資料 一部抜粋)

【計画・実行・評価・改善】の視点で税金の使い方をチェックする!

これも「なし崩し」!? 議員定数削減

市民より議員定数の削減(26人から22人に)を求める陳情が提出され、委員会において「単に減らすのではなく適正人数の議論をすべき」「削減は必要だが急激過ぎる」等の意見が出され陳情は否決されました。

4年前までの12年間は定数28人のままでした。しかし市民にとって「見える改革」をしてこなかったことが問題であり、「現状を変える」選択として当時、皆川りうこは、削減に賛成しました。(28人から26人に)

今議会中に前述の陳情が否決された後、「2減の定数を24人とする」案が議員提出議案として提出されました。しかし何故22が否決され24人なのか、26人では何が問題だったのか、十分な議論がされないまま、多数決により可決されました。今後4年ごとに削減し続けるのか不明のまま「なし崩し的に決めた」とも言えます。

このような経緯のなか、皆川りうこは本議案には賛同できませんでした。なお今後も議会における改革・改善に努めていく事は言うまでもありません。

年間約350万円(土地の賃借料)の削減・行革

西国分寺駅再開発事業の担当開発二課では、事業縮小により職員も3人となり約530の土地と2階建ての大きな事務所の必要性がなくなっています。

9月の決算委員会にて皆川りうこは、市全体の政策とし当地を賃借継続する必要性について検討し、国分寺駅北口にある開発一課と統合すべきことを提案しました。今議会では事務所廃止を前提として、移転のための費用が補正予算にて83万円計上され可決されました。来年度以降、土地の賃料、年間3,436,020万円を支出せずすみませう。

皆川りうこの活動報告

- 10月 11日(水)~13日(金) 愛媛県 新居浜市役所・徳島県 上勝町 視察
新居浜市「補助金の見直し 新たな補助制度の構築へ」
上勝町「Q運動・彩り事業・ごみの分別」
- 17日(火) 社会保障セミナー「生活保護と社会保障」ハスカップ主催
- 20日(金) 養育家庭体験発表会 子育て講演会/長期総合計画 全体会
- 21日(土) 学習会NPO 全国引きこもりKHJ親の会の現状と訪問サポート士について
- 22日(日) 東恋ヶ窪6丁目防災ひろば
- 25日(水) 長期計画推進本部 傍聴/男女平等推進委員会 傍聴
- 27日(金) 我孫子市役所 視察「子ども総合計画」「市民提案型公共サービス制度」
- 28日(土) 容器包装削減活動報告交流会 ごみ環境ビジョン
- 11月 29日(日) 市民文化祭 華道展
- 31日(火) 学校公開授業 国分寺第1中学校 裁判員制度
- 1日(水) 厚生委員会
- 2日(木) 国分寺・西国分寺駅特別委員会 傍聴
- 5日(日) 国分寺まつり/自殺対策有志議員の会 定例会
- 6日(月) 健康診断
- 7日(火) *Let's* の会
- 14日(火) 長期計画推進本部 傍聴/ごみの戸別収集説明会
- 18日(土) 市民文化祭 美術展/アフタヌーンコンサート/生きたい創作フェスティバル 展示会
- 19日(日) 「認知症の理解と対応」須貝 佑一氏 すまいる主催
- 12月 20日(月) 第4次基本構想調査特別委員会/庁舎問題報告
- 30日(木)~12月22日(金) 第4回定例会
- 2日(土) 人権の集い「考えようくらしの中の安全」—監視社会のいま—

ホームページを開設しました。

http://www.geocities.jp/minagawa_fam/riuko/

上記のURLを直接入力するか、または検索サイト「Yahoo!」にて「皆川りうこ」で検索してご覧いただけます。

皆川りうこの会 *Let's* 伝言板

皆川りうこの会 *Let's* では、国分寺市のまちづくりを市民のみなさんとともに考え進めていきたいと思ひます。

①日頃の市政に対するご意見等お聞かせ下さい。又議会報告も行っています。

②皆川りうこの会 *Let's* 参加者募集中

【会費】 一□ 1000円

郵便振替

□座番号 00160-9-614301

□座名義 「皆川りうこの会*Let's*」

問い合わせ・連絡先

TEL/FAX 042(324)4442

TEL 042(324)7181

E-mail : riuko080@ybb.ne.jp

お詫びと訂正

前号3ページに掲載の『決算はどのように行なわれるのか』の出版が「自然体財政のしくみ」とあるのは、「自治体財政のしくみ」の誤りでした。訂正してお詫びいたします。